



青森河川国道ニュース

お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 地域づくり相談室 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38 TEL017-734-4529

平成30年
100周年
岩木川改修事業

歴史編 VOL5

今年（平成30年）、大正7年12月から始まった岩木川改修事業が100周年を迎えることから当ニュースでは、その改修の歴史や100周年に向けた各種行事やイベント情報などを定期的に発信していきます。

水との戦い（洪水の被害に泣いた昭和50年・52年）

■昭和50年8月（1975）

この年、8月5～6日にかけて津軽中南部地方は豪雨となり、岩木町百沢では岩木山蔵助沢の鉄砲水で死者22名、多くの住家が流失するなど甚大な被害を受けました。他の地域でも建物や土木施設、農地などが大きな被害を受けました。また、8月20日には台風5号の影響で津軽南部で集中的な豪雨となり、平川、浅瀬石川、土淵川など各河川が氾濫し、弘前市、黒石市といった中津津地方を中心に大被害となりました。



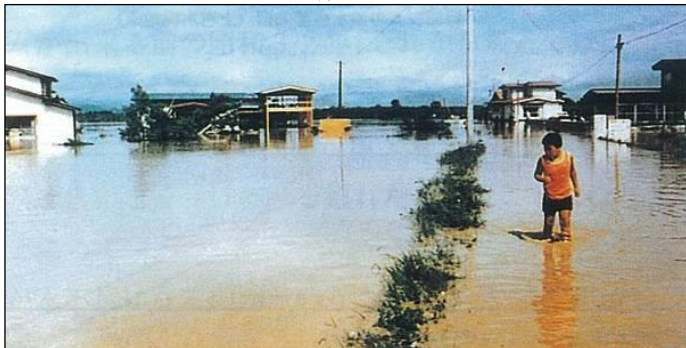
浅瀬石川の増水による家屋の流失状況
(黒石市温湯地区)



土淵川からの増水による市民の避難状況
(弘前市川端地区)

■昭和52年8月（1977）

8月4日、夜半からの記録的な豪雨により岩木川、平川、浅瀬石川、土淵川などが氾濫し、中弘南黒地方で甚大な被害を受けました。弘前、黒石両市で死者行方不明者11名のほか、その被害は各方面にわたり大惨事をもたらしました。



後長根川からの増水による家屋浸水状況
(弘前市中崎地区)



土淵川からの増水による家屋浸水状況
(弘前市山道町地区)

■激甚災害対策特別緊急事業（激特事業）

昭和50年8月の2度にわたる集中豪雨で特に甚大な被害を受けた平川と土淵川は、激甚災害特別緊急事業により災害復旧工事を実施しました。工事中の昭和52年、再び大きな洪水に見舞われましたが、昭和54年に無事に工事を完了させました。